

大人の教養 イギリス室内装飾史

9. リージェンシー

以下のポイントを確認しながらフォローアップを行いますので、空欄にメモを取りながら動画をご覧ください。動画を見終わりましたら、zoom フォローアップの予約をしましょう。

講義内容を振り返りながら、自分の言葉でまとめてみましょう。

1. リージェンシーとは、英国史上のどの期間を指しますか。また、室内装飾史ではどのように広い意味で使われますか。
2. 摂政皇太子ジョージ（後のジョージ4世）の好みは、この時代の室内装飾にどのような影響を与えましたか。
3. リージェンシー期のシノワズリは、18世紀ロココ期のシノワズリとどのように異なりますか。カールトン・ハウスやロイヤル・パビリオンを例に考えましょう。
4. ロイヤル・パビリオンには、インド風と中国風の要素がどのように取り入れられていますか。外観と室内を分けて説明しましょう。
5. リージェンシー期の家具と銀器には、どのような形や装飾の特徴がありますか。古典趣味や異国趣味との関係にも触れましょう。
6. ジョン・ナッシュは、ジョージ4世に関わる建築や都市計画でどのような役割を果たしましたか。講義で扱った建物や街路の一つ挙げて説明しましょう。
7. 英国はナポレオンと戦う一方、同時代のフランスの様式やブルボン王朝ゆかりの品にも関心を示しました。このことから、リージェンシーのデザインのどのような特徴が見えてきますか。